

申請日	年	月	日
-----	---	---	---

※		変更月	月
認定年月日		認定区分	
※	年	月	日
※		就労（就職・退職・転職・時間 産育休（取得・復帰）・転居 世帯（増・減・その他（ ））	

子ども・子育て支援支給・給付認定申請書（新規・変更）兼現況届
兼入園（所）申込書

三 木 町 長 殿

保護者氏名欄の署名をもって、子ども・子育て支援支給・給付認定申請、子ども・子育て支援支給・給付認定に関する現況（継続・転園・退所）及び入園（所）申込を届け出ます。

申請に係る 就学前子ども の氏名等	氏 名			生年月日（和暦）		保護者との続柄
	(ふりがな)			年 月 日生		
保護者氏名	氏名		既に支給認定を 受けている場合	認定区分	号	
				利用時間 (2号・3号のみ)	☐ 標準時間 ☐ 短時間	
保護者 住所・連絡先	住所					
	自宅 電話	—	携帯 電話	—	(続柄：)	
				—	(続柄：)	

①世帯等の状況（申請する子どもを含むすべての世帯員）

世 帯 員	(ふりがな) 氏 名	続柄	生年月日（和暦）	職業又は 学校名学年	市町村民 税課税の 有無	同居の 同別	障がい の有無	備考
			年 月 日生		有・無	同・別	有・無	
			年 月 日生		有・無	同・別	有・無	
			年 月 日生		有・無	同・別	有・無	
			年 月 日生		有・無	同・別	有・無	
			年 月 日生		有・無	同・別	有・無	
			年 月 日生		有・無	同・別	有・無	
			年 月 日生		有・無	同・別	有・無	
家庭の状況		☐ ひとり親世帯等（医療証等のコピー提出） ・ ☐ 生活保護の適用（ 年 月 日開始）						

祖父母の状況

	続柄	氏 名	生年月日（和暦）	同居・別居等（別居の場合は住所を記入してください）	職業等
父 方	祖父		年 月 日生	同居・別居（ ）・死別・離別	
	祖母		年 月 日生	同居・別居（ ）・死別・離別	
母 方	祖父		年 月 日生	同居・別居（ ）・死別・離別	
	祖母		年 月 日生	同居・別居（ ）・死別・離別	

②申請子どもの情報

障害者手帳の有無	☐ 有（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳） ・ ☐ 無
その他特記事項	

③支給・給付認定の申請等及び税情報等の提供に当たっての署名欄

支給・給付認定の申請及び町が施設型給付費・地域型保育給付費等の支給・給付認定に必要な市町村民税の情報（同一世帯及び同居者を含む）、世帯情報、町民情報（障害者手帳の交付やひとり親認定など）を確認すること、また、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。また、虚偽の申込・届出をした場合や必要書類を提出しない場合は、利用を解除させられても異議はありません。

保護者氏名 _____

④希望幼稚園・保育園（所）名等

第 1 希 望		第 2 希 望		第 3 希 望	
1 教育・保育施設等を利用するに当たり、保育の希望内容にチェック☑をつけてください。 ☐ 有：保育を必要とする要件に該当し、保育施設等の利用を希望する ☐ 有：保育を必要とする要件に該当し、保育施設等と幼稚園とを併願する ☐ 無：幼稚園の利用を希望する					
2 兄弟姉妹が既に入園（所）している又は兄弟姉妹同時に入園(所)申込みをしている場合は、次の A から C までのいずれかにチェック☑をつけてください。※複数チェックしている場合やチェックがない場合は、A を選択したものとして判断します。 ☐ A 同じ教育・保育施設等の利用を希望する（異なる施設は希望しない。） ☐ B 同じ教育・保育施設等の利用ができない場合は、異なる施設でもよい。 ☐ C 利用できる子どもだけでも利用を希望する。（利用できない子どもについては、在籍証明書などの提出により、所属を証明する必要があります。）					
3 保育園（所）を利用する場合、下記にチェック☑をつけてください。 ①利用時間 ☐ 標準保育時間（最長 11 時間） ☐ 短時間保育（8：30 から 16：30 までの 8 時間以内） ②土曜保育希望の有無 ☐ 希望する ☐ 希望しない					
4 幼稚園を利用する場合、預かり保育を希望するかどうかチェック☑をつけてください。 ☐ 希望する ☐ 希望しない					
利用を希望する期間		年 月 日から 年 月 日まで			
※小規模保育事業所・事業所内保育所に入所申込みされる場合、署名してください。 小規模保育事業所・事業所内保育所は通常の保育園（所）と同等のサービスを受けられますが、0～2 歳児までの入所に限られており、3 歳以上児は利用できません。退所後は原則、幼稚園に入園することに承諾します。 保護者氏名					

⑤利用している又は利用を予定している他の施設又は事業について（該当するものを全て記載してください）

施設又は事業の名称	施設又は事業の種類			利用開始（予定）年月日
☐ 保育所 ☐ 幼稚園 ☐ 預かり保育（在園幼稚園） ☐ 認定こども園	☐ 小規模保育 ☐ 家庭的保育 ☐ 居宅訪問型保育 ☐ 事業所内保育	☐ 認可外保育施設 ☐ 一時預かり事業 ☐ 病児保育事業 ☐ 子育て援助活動支援事業		年 月 日から
☐ 保育所 ☐ 幼稚園 ☐ 預かり保育（在園幼稚園） ☐ 認定こども園	☐ 小規模保育 ☐ 家庭的保育 ☐ 居宅訪問型保育 ☐ 事業所内保育	☐ 認可外保育施設 ☐ 一時預かり事業 ☐ 病児保育事業 ☐ 子育て援助活動支援事業		年 月 日から

＊「認定こども園」は、国立又は公立大学法人立のものに限る。＊「幼稚園」は、特定教育・保育施設であるものを除く。＊「認可外保育施設」は、企業主導型保育事業であるものを除く。

以下の欄は保育を希望の場合（幼稚園の預かり保育を含む）記入して下さい。

⑥保育を必要とする事由にチェック☑し、必要書類を添付してください
（対象：保護者及び子どもと同居所の 65 歳未満の同居者（祖父母等（世帯分離している場合を含む。））

保育を必要とする事由	必要提出書類
☐ (1) 就労等 子どもの保護者が仕事をするのが日常なので、その子どもの保育ができない場合や 育児休業取得中で入所月の翌月上旬までに復帰する場合	就労証明書（事業所勤務の場合：事業所の証明、自営業の場合：自営を行っている 本人の証明と個人事業の開業・廃業等届出書（写）等） ※育児休業取得中で新規入所する場合は、育休期間が記入された就労証明書
☐ (2) 妊娠・出産（予定日： 年 月 日） 子どもの保護者が出産前後のため、その子どもの保育ができない場合 ※予定日の 6 週間前のかかる月から出産後 8 週間前のかかる月の末日まで	母子手帳（写） （父母の名前と分娩予定日又は出産日のわかるもの）
☐ (3) 疾病・障がい 子どもの保護者が病氣、負傷、心身に障がいがあったりするので、その子どもの保育ができない場合	診断書（保育ができない状況及び治療期間の記載があるもの） 身体障害者手帳（写）、療育手帳（写）など、保育の必要性がわかるもの
☐ (4) 介護等 子どもの保護者が長期にわたり同居の親族等を常時介護等しているため、 その子どもの保育ができない場合	診断書（介護を要する程度を記載したもの） 身体障害者手帳（写）、療育手帳（写）、介護保険被保険者証（写）など 保育の必要性がわかるもの（相談の上、必要書類の提出）
☐ (5) 災害復旧 震災、風水害、火災、その他の災害の復旧にあたっていているため、その復旧 の間子どもの保育ができない場合	り災証明書等
☐ (6) 就職活動 子どもの保護者が就職活動（起業準備を含む）を行っているため、その子どもの保育ができない場合	求職活動申込書、ハローワークカード等 ※入所後 2 か月以内に就労、事業所欄に記入された就労証明書を提出
☐ (7) 就学 子どもの保護者が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、 その子どもの保育ができない場合	在学証明書又は学生証（写） （在学証明書は申請から年度をまたぐ場合：申請時と入所後の 2 回提出）
☐ (8) 虐待・DV 児童虐待を行っている又は再び行われる場合があると認められる場合や配偶者 からの暴力によってその子どもの保育ができない場合	公的機関が発行した証明書等
☐ (9) 育児休業（ 年 月 日復帰予定） 育児休業取得時に、既に当該育児休業に係る子ども以外の兄弟が保育を利用 していて継続利用を希望する場合	就労証明書（産休育休期間の記入されたもの） ※産後 8 週間前のかかる月の 25 日までに提出。ただし、 <u>当該育児休業に係る子が、満 1 歳に達する前日までの育児休業のみに限る</u>
☐ (10) その他 町長が上記の事項に類すると認める状態にある場合	[]

（裏面）